



シルバー



さばえ



市の花 つばき



市の木 さくら



市の鳥 おしどり

発行 第56号

公益社団法人 鯖江市シルバー人材センター
〒916-0055 鯖江市上鯖江1丁目4-1

TEL 0778-51-8765 FAX 0778-51-8773

ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/sa-sr/>

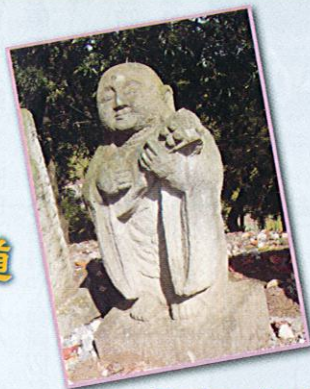
メールアドレス sa-sr@sjc.ne.jp

編集 広報委員会

会員数 632名 (平成26年11月30日現在)



西山公園
祈りの道



「安全就業スローガン」

気を抜くな 慣れと過信は 事故のもと



新年のご挨拶

理事長 浅野 勲

新年明けましておめでとうございいます。

会員の皆様には、ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

会員の皆様方には、ご支援、ご協力を賜り事業の遂行に邁進することができました。厚くお礼申し上げます。

昨年は、全国各地で温暖化の影響による集中豪雨に見舞われ大きな被害が出ました。また、紅葉を楽しむ登山者を突然襲った御嶽山の噴火は、記憶に新しいものですが常に身の回りには予期せぬ危険が潜んでいることを痛感させられました。

一方、経済面ではアベノミクスで好景気を期待しましたが消費税の増税をはじめ、年金の減額や物価の上昇等々、私どもの暮らしは決して楽にはなっておりません。このような社会環境にありながら会員の皆様には頑張っていたいただきました。26年11

月末の契約金額は2億7千200万円余で昨年同期より千500万円の増加になり大変うれしく思っております。会員各位のご努力に深く感謝を申し上げます。この傾向がこれからも持続出来る事を期待しているところであります。

事故の発生につきましては、残念ながら傷害事故・賠償事故共に増加しており危惧いたしております。会員一人ひとりが事故の無い安全就業に努めることが最も大切かと思っております。

会員の増強につきましては今年度は神明地区を重点に役職員一丸となって各戸を巡回し、新会員の確保と併せて新規顧客の開拓に取り組んでいるところであります。

今、全国のシルバー人材センターは大きな転換期を迎えています。発足以来会員数や就業は着実に発展を遂げていきましたが、ここ数年の実績減少は世の中の変化や地域社会のニーズに

柔軟に対応し切れていない組織の弱点が今後の課題として顕在化したものであると言えます。

私共センターの役員は、大変重い責任を背負っております。当センターとしてはシルバー発展のために粉骨砕身努力する覚悟でございます。会員各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員皆様のご健康とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

本年もよろしく
お願いいたします。

理事長 浅野 勲
副理事長 岩尾 敏秀
常務理事 大平 恵美子
理事 齋藤 秋子

辻 進弘
佐々木 正
三田村 与治
加藤 陽一

三田 金造
尾滝 光男
園村 日出子
後藤 利弘

高島 三男
岡田 千鶴子
職員 一同

さばえの街路ピッカピカ!

《普及啓発活動事業でボランティア》

10月18日(第3土曜日)、「シルバーの日」は天気にも恵まれ、早朝から会員や職員127名が4班に分かれ、市内の幹線道路の歩道などを西山公園まで約2時間の清掃奉仕活動を行いました。
お疲れ様でした。



二〇一五年

年男・年女



年男

昭和6年生

会員 石本 教治

今年は私の干支である未年です。シルバーに入会して剪定の仕事をするようになって早13年、長い間仕事仲間やグループの多くの方々に支えられて元気で働くことができ感謝しています。

今でも時々思うのですが剪定とは奥が深いと思います。なぜなら、「出来上がった」と下に降りてみると、自分がイメージしたものとは違うことがあります。再び登り直しての繰返し…。木は生き物、年々変化していきます。それだから剪定は本当に楽しいです。

82歳になり、若い頃に比べて身体も思うようにいきませんが怪我の無いように気を付けて仕事を続けていきたいし、それにもまして、お客様にも喜んでいただけるような仕事がしたいと思っています。

年男

昭和18年生

会員 日谷 諭

皆様、明けましておめでとうございます。

新年を迎えるに当たり、振り返ってみますと、シルバー人材センターに入会させて頂いてから、今年で10年目になります。

この間、センターでいくつかの職場

や職種を紹介していただいたご縁でたくさんの方々との出会いや、いろいろな経験をさせて頂きましたことに感謝しつつ日々を送っています。

また、近年、私自身これといった病気の無い病気もせず毎日元気で暮らせたことが何より長く継続して仕事ができることかと思っています。今まで元気でいられたことに改めて気づかされ、これからの人生、健康第一に考えて生活していきたいと考えています。

これからも皆様と共に、健康で楽しく頑張っていきたいと思っています。今年もよろしく願いいたします。

年女

昭和18年生

会員 白崎 美枝子

シルバー会員に入りまして5年、お世話になり良かったとつくづく感じます。色々あるクラブの中で、パソコンクラブを選びみんなの仲間に入って、先生には色々ご指導して頂き感謝しています。無い頭で知識を絞りだし頑張っている時間がとても楽しく、私にとってボケ防止には最高だと思っています。

回りの人たちが若々しく仕事、趣味と楽しみながら人生を送っている姿を見ていますと私も負けないで…。

健康のために続けています太極拳が23年になります。これからも出来る限り続けて、12年後の未年を元気で迎えられることに希望を持ち継続して行けたらいいですね。

前理事長 檜尾美法氏
知事表彰を受賞

去る10月4日、シルバーフェスタinあわらで、福井県SC連合に10年に亘り貢献をしたことで表彰されました。



長年ご苦労さまでした

ふくい元気

シルバーフェスタ 2014 in あわら

会員約40名が参加

10月4日(土)



折り紙教室

鯖江市シルバー人材センター

鯖江市シルバー人材センターの

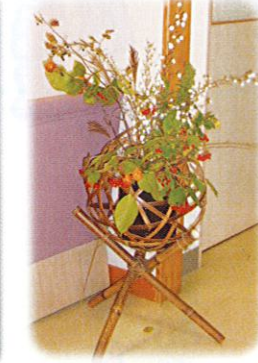
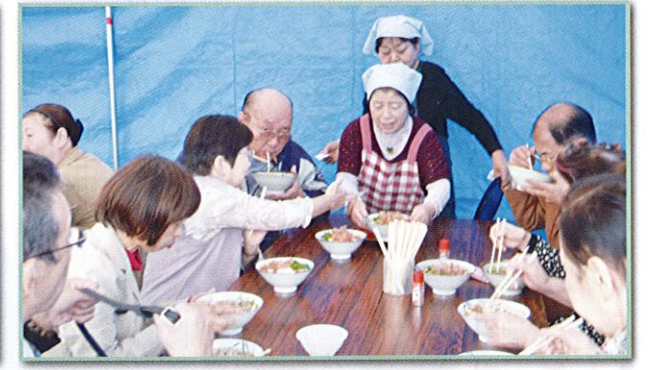
折り紙教室は大変好評でした。



シルバー&ふれあいみんなの館・さばえ

第15回 文化祭

(公社) 鯖江市シルバー人材センター 2014.11.01



ご苦労さまです・班長さん



新横江地区（2班1組） 塚田 邦廣さん
私の配布担当範囲は、五郎丸町・定次町の方々、現在14名です。

長年勤めていた会社を定年退職。ハローワークよりシルバー人材センターに於いて第一種警備講習会が開催されることを紹介され、平成17年2月1日の開校式。当日は雪が積もり受講者の中には大野・勝山方面の方も居られ1時間遅れの開校式でした。2月9日に講習も無事終了し、その後シルバーの会員として入会させていただき、現在は新横江公民館の夜間管理業務に携わっています。多くの人との出会い、地域の人たちのふれあい、第二の人生を楽しく過ごし、沢山の元気をもらっています。

趣味は、若い頃は野球、アユの釣り、山登り等色々ありました。その中で槍ヶ岳に登った時は、高山病にかかり槍の尖を前に見ながら登ることができなかった悔しさがいまだにあります。年を重ね今は近場の鬼ヶ嶽や文殊山等に孫達を連れて登ることが多いです。

まずは健康に留意して頑張つて良い人生を送りたいものです。



新横江地区（2班1組） 山形 弘之さん
私は、平成15年11月にシルバー会員となり、早や10年数カ月が経過しました。過去を振り返つてみれば、北越商事に5年、野尻眼鏡に1年5カ月、市文化センターで夜間管理人として4年7カ月、今も勤めています。また単発では長寿福祉課の学びのバスに4年、JR乗降客調査を6年、県観光流動調査を3回現在も継続中です。お陰様で10年表彰を受けることが出来ました。長く勤まったと思いますが、常日頃の健康第一の気持ちと、会員としてシルバーの名に恥じないよう努力しているつもりです。

今年より新横江地区・下新班担当の班長で13年人に配布しています。配るときは会員の親睦を図るよう心がけています。

暇なときは、少ない畑であります作物作りと週1〜2回ほどのコーヒーを飲みに行き同年輩の人と雑談しながら気分転換を図つて過ごしています。



新横江地区（2班2組） 竹内 元昭さん
現在、新横江北区を担当させていただいております。

会社を定年退職しまして、しばらく家で何もせずぶらぶらしていました。ある時、町内のシルバーの会員さんから家へ来てくれているのなら、シルバー人材センターへ申し込んで仕事をしてみたら、仕事は面白いし楽しいと言われ申し込みを行い会員になりました。

会員になって4年目になります。前の会社も身体を動かす仕事でしたし、若い頃は少々スポーツもやっていたので身体は健康だと思っていますが、年を取るごとに身体の衰えを感じています。

そんな中で気を付けていますのは、シルバーの仕事に怪我や失敗をしてセンターの職員さんや同僚の皆さんに迷惑をかけると思ひながら仕事をしています。仕事は楽しいです。

自分の町内でも会社を定年退職された方がだんだん増えてきています。話す機会があるごとにシルバーの会員になって仕事をしてみてもいいよと話しかけております。

今後、自己の健康管理を行いながらシルバー人材センターにお世話になりたいと思っております。



鯖江地区（1班7組） 岡山 勇さん
此の度、班長として藤藤さんの後を引き継ぎました。

担当は従来通り舟津4・5丁目です。何分今迄にお会いしていない方々が大半いますので、配布物お届けの際、お目にかかり話でもできたらと思います。私は今「ふれあいみんなの館」夜間管理他をしています。

今年、終戦後早や70年余となりました。戦後の食糧難による耐乏生活が続き復興期等々、その後高度経済成長時代等、この激動の時代を私たち会員世代は、黙々と働き尽くし、今日の良い社会が築かれたと思います。

この時代に生き抜いた経験を次世代の子、孫達にも語り伝え、今の時代を維持・発展してほしいと願うものです。

今年も健康には充分気を配り、仕事にまた自分の趣味等の楽しみ事も見つけ、皆さんお互い頑張つて毎日を過ごしましょう。



鯖江地区（1班2組） 南部 敏郎さん
私は、小黒町・桜町・有定町を担当しています。今の仕事は、小学校の管理人です。

朝7時に出勤し雑用をしながら校内の掃除や駐車場の掃除をします。その頃になると生徒の登校時間になり、生徒を迎えます。皆の元気な声に負けないように、一人一人の顔を見ながら挨拶をするよう心がけています。その時、生徒の持っている傘をエックして、傷んでいるものは生徒の帰りに全部直しておきます。一日に20本直したこともあり、直し始め頃よりもうまくなっていると思います。

学校の先生と一緒に「マラソン」駅伝「ママチャリ大会」等に参加。週3回卓球を楽しみ、卓球のない日はジョギングで体を動かしています。休みには、「山歩き」をし、写した写真をパソコンで編集して楽しんでいます。

学校の畑のほかに、帰ってから20坪の家庭菜園もしています。

体を動かすことが好きで、学校では「パワーアップ」の時間に許可をもらって、ことも達と一緒に運動場を走りまわります。最近は少なくなりましたが、年6回ほど走っています。

健康のためにも、いつまでも今の仕事が出来るとうれしく思います。



鯖江地区（1班8組） 山田 晃稔さん
平成18年にシルバー人材センターに入会しました。

班長としての地区は、柳町・横江町で、17人の会員がおります。

就業は、ふれあいみんなの館・さばえの夜間管理人を経て、現在は、夢みらい館鯖江に勤めています。（一人で週間交代勤務、17時半〜22時）来場者と会話できることが、大変楽しみの一つです。

一方で高年大学に通い、健康維持のためにソフトバレーボールクラブに入っています。メンバーの人達はすごく元気で、楽しいひと時を過ごしています。

これからも健康で、シルバー人材センターの会員として勤めたいと思います。

☆誠心(まごころ)の「黒にんにく」づくり☆

鯖江市シルバー人材センター

「黒にんにくプロジェクト会議」

1. 独自事業創設の経緯

昨年8月、9月「独自事業委員会」において、1) 地域ニーズにマッチした事業 2) シルバー会員の働く機会の創設 3) 継続した健全な収支バランスを「コンセプト」として審議を重ね、「黒にんにく」の栽培、加工、販売及びジャンボにんにくの栽培、販売(試行)について、独自事業として創設することが決定しました。



2. こだわりのにんにくづくり

昨年10月、有機質土壌に青森産種6000個を植え付けたにんにく畑が誕生しました。

冬を越し、迎える初夏6月に収穫。自然乾燥させた後、約2週間ほど保温熟成し、臭いのない「黒にんにく」として新たに生まれ変わり、家庭に届けられます。

フルーンにも似たとろける甘さとピリツとした味わいがあり、また、栄養価も高く普通のにんにくの数倍とも言われており、みなさんに大歓迎されることでしょう。

3. ジュンパイ

将来には休耕田など1000㎡(1反)程の畑に拡張し、約30000個の栽培を計画しています。

また、供給手段は、道の駅などでの店頭販売や会員制による自宅への配達、また、ネットによる販売も視野に入れています。

「地域社会に寄与する。」というシルバー人材センターの理念があります。

安全で安心なこだわりの持つたにんにくづくりを目指し、鯖江市シルバー人材センターの「誠心(まごころ)」を地域のみなさんに提供していきます。

会員のみなさんの参画をお待ちしています。



ペン紀行

食について考える



今、世の中は、高齢者で溢れかえっています。元気でシルバーで仕事をしている方、自分の趣味を楽しんでいる人、病院通いをしている人、それぞれ朝昼、夜と一日三食この何気なく食べている食事、体のことを考えて食べていますか。今さらと思う人もいるかも知れない、でも人間の体にとって食とは一番大切なものです。疲れた時などはビタミンを含んだ食材を沢山食べるなど、病気によってもそれぞれに合った食材又それらの料理を作る場合、食材を生かす作り方、たとえばレタスなどはサラダか肉料理の付け合せなどにしか使われない人が多いと思いますが、朝の味噌汁にさつとちぎってサラダ菜を火を止めるまゝに入れて食べてみてください。

食と言う字を良く見てください。人を良くすると書くのです。食ると言うことは体を良くする。こ

趣味を持ち健康と幸福



会員の皆様お元気ですか。私もシルバーの会員になって早6年を迎えました。

いま日本は世界一の長寿国です。4人に1人が高齢者の時代を迎えようとしております。誰もが元気で幸せな一生を送りたいと思っておりますが、現実には厳しく病気や認知症を患って入院され、ご家族に負担をかけておられる方が沢山あります。「皆さんお元気で暮らしてください」その為には、皆様一人一人が病気や認知症にならないよう何時も気を付け努力しないといけません。

私個人としては、会社定年後は何か趣味を持ち、人との和を持たなくては淋しい人生を過ごすのではないかと思います。会社にいた時に力メが大好きで写真教室に入り基礎から勉強し、県内各地色々なところ

鯖江市杉本町

小林 松子

れは体を健康にする。体が健康になる事は毎日が元気で過ごせる事、又心が豊かになります。健康で毎日暮らせる事はと素晴らしい事ではないでしょうか。私は微力ながら少しでも体の為に成る様なものを考えながら献立を組み、シルバーの料理教室を約6年間させて貰っています。これからも旬な食材を使いながら体が元気になるよう献立を作りたいと思っています。体に良い食事を考える事は今でも遅くないと思います。

元気になる食事をとって毎日楽しい日々を過ごし、楽しい老後を暮らして行くことはありませんか、毎日が元気だと心も楽しくなると思います。

さあ、美味しい物をどんどん食べて元気な体で過ごしましょうね。

次のこのペンは住吉町2丁目の山田敏子さんにお渡しします。

鯖江市丸山町一丁 尾滝 光男

に撮影に行き、美しいお花や風景等を写して楽しんでおります。「健康にも良く」今では仲の良い友達も多くできて幸せな毎日を送っております。

また、私はシルバー会員になり本当に良かったと思っております。お仕事をさせて頂き、仕事先の皆様また会員の皆様と親睦の和ができ、一生懸命頑張っております。少し働いた給金は孫達や家庭に使って「おじいちゃんありがと」と喜ばれ、苦勞も忘れます。皆様に一言、人生は自分自身が切り開き、健康と幸福を求めて頑張ろう。

追伸 今では写真も上達し、会場をお借りし年3回程「美しいお花の個展」を開催。

次のこのペンは住吉町3丁目の岩尾敏秀さんにお渡しします。

事務局からの お知らせ

配分金の確定申告について

シルバー人材センターから支払われた配分金は【家内労働者等の事業所得計算の特例】により雑所得として取り扱われます。確定申告をされる方は、平成26年分の『配分金支払い調書』を送付しますので、各自で必要な書類と合計して申告してください。

会員研修会のお知らせ

日時 平成27年3月3日（火）
9時30分～11時30分

場所 ふれあいみんなの館・さばえ

研修会概要

- ・安全・適正就業に関すること
- ・事務局より連絡事項

就業相談日のお知らせ

※ご希望の方は必ず事務局（☎518765）まで電話で予約をしてからお越しください。

期 日	時 間	場 所
1月15日（木）	午後1時30分 ～午後3時	（公社） 鯖江市シルバー 人材センター
2月16日（月）		
3月16日（月）		

ご紹介ください！

シルバーの会員が毎年減少しています。そこで、会員の皆さんにお願いです。皆さんのご近所で会員になってもらえる方をご紹介ください。出来れば外仕事ができる方を。

紹介者には粗品進呈!!



「ふれあいみんなの館・さばえ」 清掃奉仕活動！

平成26年11月22日早朝より、町内の方や利用者の皆さん56名が館内の清掃をして頂き、すっかりきれいになりました。

ありがとうございました。



会員俳句

峡の村棟寄せあって年明けける
戻り来ぬまの机に水仙花

ふじを

心からご冥福をお祈り申し上げます。

山田 美登志様（83歳） 紀町

編集後記

昨年は日本の各地が天変地異に見舞われ、心穏やかでない日の多い年でした。それでも、花も作物も四季を忘れることなく、健気に折々咲き、豊かに実り、私たちの目を楽しませ、心を満たしてくれました。揺るがぬ自然のありがたさを感じた年でもありました。

会員の皆様には平穏な新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

未年の「未」は、これから伸びようとする若木を表しているのだそうです。今年は当センタ―も独自事業の黒にんにく栽培に着手、未年にふさわしい新たな挑戦の年となりました。今まで様々な経験を積み、培ってこられたシルバー会員の皆さんのお知恵とお力を拝借、結果して大成を目指すよき年になると信じております。

広報委員 園村 日出子

